

# セミナー

## とかい暮らし、いなか暮らし-北海道で「豊か」に暮らすには-

北海道で「豊か」に暮らすとはどういうことでしょうか？  
現状の「とかい」とは？「いなか」とは？  
北海道の「観光ビジネス」「農業」「まちおこし」に深く  
関わっていらっしゃる3人の講師の方に多角的見地から  
テーマを掘り下げていただきます

とかい暮らし  
豊かさ？



制作：Toshio Asakuma

会場：北海道大学人文・  
社会科学総合教育研究棟  
W103教室

日時：2013年7月4日（木）  
14:40～17:20

講演 どなたでも参加自由



撮影：北海道グリーンデザインセンター

鈴木宏一郎氏 ㈱北海道宝島旅行社 代表取締役社長  
「憧れの大地『北海道』～住んで良し、訪れて良しの観光地域づくり～」

北海道の素晴らしい自然・風土・文化・食料などを生かした新しい体験観光の創出・開発に  
勢力的に取り組んでいます。「いなか」と「とかい」を繋ぐ観光ビジネスをベースに語ります

岩井 宏文氏 ㈱GB産業化設計 代表取締役  
「国家百年を占う分水嶺～農業は農村を元気にできるのか！～」

北海道の農業経営、加工・販売などの付加価値強化、多角化などのコンサルテイングを行っ  
ています。これからの北海道を見据え、北海道での「豊かな」暮らしを語ります

山重 明氏 ㈱ノーザンクロス 代表取締役  
「新しい地域経営の時代～森林・農山村・都市のリンケージ～」

北海道のさまざまな地域で、「まちおこし」のための活動や事業を行ってきました。近年は地  
方だけでなく、札幌市の都市再生プロジェクトにも大いに力を入れています。それらの活動  
を通して北海道の「いなか」と「とかい」それぞれがもつ未来と課題を提示します